

ものづくりと真空技術

本講座は これから真空を使って仕事をしようとする技術者や経営者が真空を理解し、上手に使って頂けるようになるために日本真空工業会と山口大学の講師陣で行う **初級講座**です

日時：2014年7月4日(金) 9:20 ~ 17:00

会場：福岡朝日ビル B1 会議室

博多開催

とにかく
わかりやすい!

講座の内容

■ I 真空の世界 (午前の部)

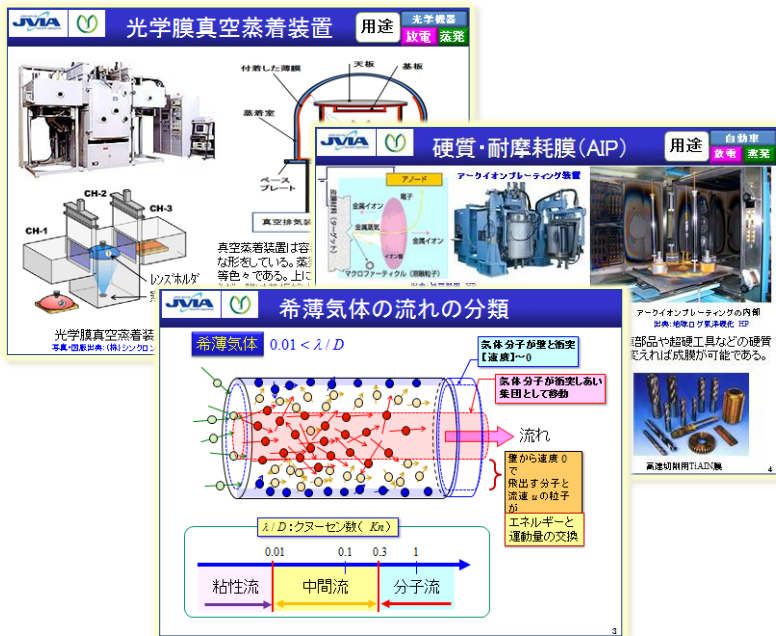
講師：山口大学大学院 栗巣 普揮

- 真空とは何かをわかりやすく解説
- 真空排気システムをどう構築するか

■ II 真空の利用技術 (午後の部)

講師：日本真空工業会 木ノ切 恭治

- 真空の性質を活かした使い方の解説
- 電子部品・自動車部品・食品・医療機器等真空をどのように使うか の事例を紹介



光学膜真空蒸着装置 用途：光学膜、液晶、ガラス

硬質・耐摩耗膜(AIP) 用途：自動車、航空機、産業機械

希薄気体の流れの分類

希薄気体 $0.01 < \lambda/D$

粘性流 (0.01) → 中間流 (0.1) → 分子流 (0.3, 1)

λ/D: クヌーゼン数 (Kn)

分子が衝突し、集団として移動

壁から遠く0で飛出す分子と衝突uの粒子がエネルギーと運動量の交換

Arco-ion platingの内部構造

部品や超硬工具などの鍍膜できれば成膜が可能である。

高速切削用TiAlN膜

* お申し込み方法等、その他の詳細は下記ホームページをご覧ください。

【ものづくりと真空技術】

■講座概要■

開催日時：2014年7月4日(金) 9:20-17:00

開催会場：福岡朝日ビル B1F会議室

講義内容：1.「真空の世界」

9:20-12:30 栗巢 普揮 講師 (山口大学大学院)

2.「真空の利用技術」

13:30-16:40 木ノ切 恭治 講師 (日本真空工業会)

募集定員：40名

募集期間：2014年4月1日(火)-6月20日(金)

受講料：20,000 円(消費税込み)

申込方法：下記申込票にご記入の上、FAXにて送信ください。

お申込先：日本真空工業会 FAX: 03-3459-9405



お問合せは下記事務局まで

日本真空工業会 事務局 TEL : 03-3459-1228 FAX : 03-3459-9405 E-mail : info@jvia.gr.jp

【ものづくりと真空技術】 受講申込票

■ 送信先 ■ 日本真空工業会 事務局 FAX 03-3459-9405

貴所属会社・機関名			
所在地	〒		
ご連絡 担当者			
連絡先	TEL		FAX
	E-mail		

受講者 氏名	所属部署	TEL	E-mail
所在地:			

受講者 氏名	所属部署	TEL	E-mail
所在地:			

受講者 氏名	所属部署	TEL	E-mail
所在地:			

受講者 氏名	所属部署	TEL	E-mail
所在地:			